

# 戦争・治安・改憲 NO!総行動討論会第3回

## 「米朝会談をどうとらえるか —韓国社会の現状にふれて—

- 6月12日(火) 18時15分~21時
- 文京シビックセンター5階A会議室
- 提起:尾澤孝司さん  
(日韓民衆連帯ネットワーク)
- 都営地下鉄春日駅、営団後楽園駅  
下車3分
- 資料代500円



朝鮮戦争で犠牲になった労働者・農民たち

4月27日に行われた南北首脳会談では、朝鮮半島の完全な非核化を実現することが謳われ、休戦状態である南北は今年中に終戦を宣言すると期限を切って明示し、恒久的で強固な平和体制構築に向けた3者又は4者の会談を開くことなどを盛った板門店宣言が発表されました。

この板門店宣言は朝鮮半島の和解、協力と平和、統一に止まらずに、東アジア全体の冷戦の終焉につながる可能性があります。またこうした状況の中で6月初めまでに行なわれる朝米首脳会談はどのような内容になるのか、それによって東アジアの情勢は大きく変わる可能性があります。

しかしこのように朝鮮半島の大きな変動を迎えようとしているにもかかわらず、安倍政権は、「北朝鮮」が非核化されるまで制裁を解除すべきでない」と主張し、相変わらず圧力一辺倒の対応しか出来ず、「蚊帳の外」状態です。

東アジアの情勢を大きく左右する朝米首脳会談をどうとらえるのか、このような状況に押し上げた韓国社会の現状にふれつつ考えていきたいと思えます。

### 戦争・治安・改憲NO!総行動

破防法・組対法に反対する共同行動／共謀罪反対!国際共同署名運動／戦争法廃止 安倍たおせ! 反戦実行委員会／戦争に協力しない!させない!練馬アクション／立川自衛隊監視テント村／心神喪失者等医療観察法(予防拘禁法)を許すな!ネットワーク／救援連絡センター／都教委包囲・首都圏ネット(Ob)